

参考：インフラメンテナンス国民会議・インフラメンテナンス大賞

- 産学官民が一丸となってメンテナンスに取り組む社会の実現に向け、様々な主体が参画し、技術や知恵を総動員するプラットフォーム。インフラの維持管理における分野横断的な連携、多様な主体との連携を推進。
- 国民へのメンテナンスの理念の普及、ベストプラクティスの幅広い展開を図るため、国内のインフラメンテナンスに係る優れた取組や技術開発を表彰する「インフラメンテナンス大賞」。これまでに表彰を3回実施。

国民会議は会員の規模も拡大し、活動が本格化⇒**新たな取組を進める自治体・民間企業の課題解決等を支援**
 (会員数2,000者突破！！)

革新的技術の開発と実装の加速

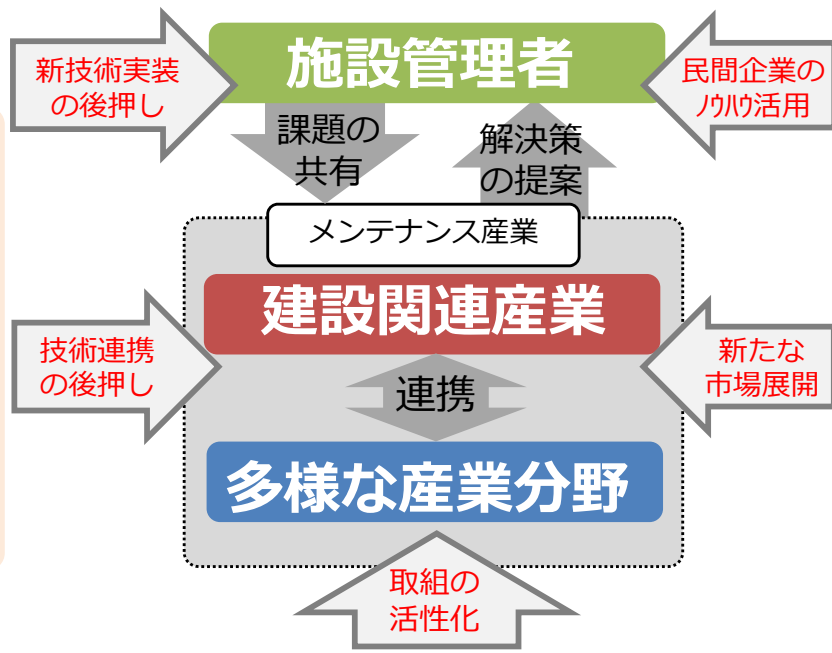
- ・新技術の試行



■点検診断一貫システムの試行




■下水圧送管路の効率的な調査方法の試行



民間企業のノウハウ活用


- ・自治体の議論の活性化



■新技術導入研究
 ・意見交換会
 (品川区)

海外市場の拡大

- ・我が国企業の海外展開支援



■海外市場展開
 フォーラム
 設立総会


ベストプラクティスの全国展開「インフラメンテナンス大賞」

- ・第1回：応募248件、受賞28件
- ・第2回：応募205件、受賞32件
- ・第3回：応募255件、受賞32件


第3回インフラメンテナンス大賞
国土交通大臣賞

メンテナンス実施現場における工夫部門

保線におけるIoT技術の実用化とメンテナンスへの応用
(東日本旅客鉄道株式会社)



モニタリング装置



モニタリングシステムのパッケージ化

技術開発部門

下水道圧送管路における硫酸腐食箇所での効率的な調査技術
(株式会社クボタ)



圧送管路腐食調査機器 模式図



調査実施状況

